

一色小学校区地域再生協議会令和2年度事業報告

令和3年4月

令和2年度は新型コロナウイルスに伴う国、県、町の対応策が相次ぎ打ち出され、当協議会の事業活動を直撃した。会合、講座、各種イベントの開催が困難な場面が続き、第2期地域再生事業の最終年度に向けたステップアップは滞ったまま年度を終えた。地域交流、音楽活動、住宅供給公社、散策部会はほとんどの事業推進を見送らざるを得なかった。その中で、空き家対策部会は国交省助成をテコにお試し移住事業（2泊3日滞在）を4度にわたって実施し、過密都市部からの人の流れを誘導する道を開いた。友情の山部会もコロナ対策に配慮しつつ、ヤマユリの公開、樹木補植を推進した。計画のほとんどが手つかずに終わった結果、第2期事業期間の眼目である資金面での自立化は足踏みを余儀なくされており、最終年度に一気に総仕上げに取り組むことになる。

もう一つの大きな課題である協議会解散後の態勢固めについては大きな前進があった。当初計画通り、昨年7月からは地区内自治会代表も加わった拡大部会長会議を連続して開催し、「協議会事業の継続」について話し合った。その過程で町からは数年来の懸案である「小学校区」をベースにした地域づくりについての方向は出されず、地区内自治会を基盤にした新組織を設けて生涯学習やコミュニティスクール支援を志向するとの方向がまとまった。協議会活動の最終年であるR4年度はこの新設組織について細部を固め、新発足への道筋を確かなものにする必要がある。

■本部会議の開催

- ・第1回（令和2年4月16日） 議題——元年度事業・決算・監査報告、役員改選、2年度事業・収支予算、拡大部会長会議など
- ・第2回（同3年2月10日） 議題——2年度事業・決算見通し、3年度の事業計画・予算案作成、再生協議会の後継組織など

■部会長会議開催

- ・令和3年3月26日 議題——2年度事業活動、決算見通し、役員改選、3年度の事業計画・予算案作成など

このほか、昨夏から地区内自治会長も加わった「拡大部会長会議」を月1ペースで7回開催し、協議会の事業継承などについて検討

■各部会の開催 各部会とも状況に合わせて随時開催

■広報「協議会だより」 4月67号—3月78号まで12回発行。FBに一色小CSと連携した「一色小学校区地域応援隊」の頁を開設

■各部会の事業展開

部会名	2年度計画	実施状況	3年度予定
地域交流	<ul style="list-style-type: none"> ・こうりゅう塾 12回（有料、うち5回はラディアン）開催 ・「地域 de カフェ」年2回に ・「このっち」拡大と自立運営化検討 ・「拡大部会長会議」を通じた R4 年度以後の地域態勢検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・「拡大部長会議」を重ね、自治会を基盤にした新たな組織の方向を打ち出す ・「このっち」に町掲示板情報の掲載開始と FB 一色地域応援隊の頁開設 	<ul style="list-style-type: none"> ・こうりゅう塾 12回（有料、うち5回はラディアン）開催 ・「地域 de カフェ」開催 ・「このっち」の再編と存続の可能性検討 ・「拡大部会長会議」で新組織立ち上げ準備
地域交流 ・友情の山	<p>元年度までの定形事業に加え、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「友情の山の山野草たち」を活用した広報・PR 活動 ・R4 年度以後の保全・育成・管理態勢の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤマユリの一般公開（7月末）と「友情の山の山野草たち」の拡販 ・コブシ、山桜、ツツジなど 12 種を補植 	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度事業を継承しつつ、R4 年度以後の保全・育成・管理態勢を検討
空き家対策	<ul style="list-style-type: none"> ・利活用の啓発講座開催 ・読本を使った広報展開 ・2泊3日のお試し居住 ・町と連携した循環居住の支援体系づくり（いずれも国交省助成事業） 	<ul style="list-style-type: none"> ・お試し居住に特化し、11 家族を誘致 	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度の活動をもう一段拡充する

移動支援検討	<ul style="list-style-type: none"> ・移動支援のニーズ調査 ・バス交通の利用拡大策検討 ・社福法人との連携による買物ツアー試行 ・「白タク方式」の可能性検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・町社協事業への組み入れの検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・町社協事業への組み入れの詰め ・百合が丘社協での試行運行
音楽活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ラディアン 20 周年事業に参加 (R3 年度) ・邦楽演奏会の再編 ・協賛など外部資金確保検討 		<ul style="list-style-type: none"> ・ラディアン周年事業に参加 (R3 年度末で調整) ・協賛確保など自立活動の準備
古民家活用	<ul style="list-style-type: none"> ・保全管理活動に加え、R4 年度以後の保全管理体制の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な保全管理活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・保全管理活動に加え、R4 年度以後の体制検討
古民家・散策	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度事業に加え、散策ガイドの養成と諸団体行事へのスタッフ派遣 	<ul style="list-style-type: none"> ・巨樹巨木巡りの調査と一色小 CS 支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・R2 年度事業を継承
住宅供給公社	<ul style="list-style-type: none"> ・共同農園、コミユナルダイニングの運営 ・地域ライブの開催 ・町外からの入居者確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・二宮子ども音楽祭開催 (YouTube 発信) 	<ul style="list-style-type: none"> ・古民家コンを除く R2 年度事業を継承